

UNIXサーバー構築

第3章 ファイル操作

Linuxのファイルの種類

- ①通常ファイル
- ②ディレクトリ
- ③リンクファイル
- ④特殊ファイル

リンクファイル

Linuxには以下の2種類のリンクがある

■ シンボリックリンク

実体は別なところに存在するファイルを参照するWindowsのショートカットと同様なリンク。

■ ハードリンク

同じディスク領域を共有するリンク。(別名ファイル)

Linuxのファイル名のルール

UNIXのファイル名の付け方にはルールがあり、ファイル名を付けるときには注意する必要がある。

①使える文字に制限がある

アルファベット、数字、記号

②アルファベットの大文字と小文字は区別される

③「.」で始まるファイル名を付けると隠しファイルとなる

(例) `.sec.txt` ... オプションなしのlsコマンドでは確認できない。

* 隠しファイルを確認する場合は、ls **-a**で確認できる。

ファイル操作コマンド

①ls

ディレクトリ内のファイル名を一覧表示する

-l オプションを使用するとファイルの詳細情報を表示できる。

(例) `drwxr-xr-x 2 ie2a99 ie2a99 4096 3月 9 10:45 ダウンロード`

※一番左端にファイルモード(ファイルの種類が表示)

- : 通常ファイル、d : ディレクトリ、l : シンボリックリンク

-a オプションを使用するとすべてのファイル(隠しファイルを含む)を表示できる。下の例はls -alコマンドを実施した表示結果。

(例) `-rw----- 1 ie2a99 ie2a99 149 3月 9 11:10 .bash_history`

ファイル、ディレクトリのアクセス権

ls -l コンドを実行すると下のようにファイルやディレクトリのアクセス権 (パーミッション)が表示される。

<u>-rwxr-xr-x</u>	<u>1</u>	<u>taro</u>	<u>ecc</u>	<u>38</u>	<u>Apr 20 16:00</u>	<u>test. txt</u>
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

①許可属性を表す (左端がファイルタイプ、パーミッション)

②ハードリンクの数

③ファイルの所有ユーザー名

④ファイルの所有グループ名

⑤ファイルのサイズ (KB)

⑥月日時間

⑦ファイル名

ファイル操作コマンド

①cp コピー元 コピー先

ファイルをコピー する (例)cp data1.txt data2.txt

②mv 移動元 移動先(移動先ディレクトリ、ファイル名)

ファイルを移動する、また移動先がファイル名の場合はファイル名が変更される。 (例)mv data1.txt data1.bak

③rm オプション ファイル名(ディレクトリ名)

ファイル、ディレクトリを削除する (例)rm data1.txt

*オプション **-r** 削除ディレクトリ名 ディレクトリを削除する
 -f 強制的に削除する(問い合わせはしない)